

第40回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	永廣ゼミⅡ
チーム名	AKB ふおーていーせんきょ
タイトル	Shall We 選挙 ?
テーマ群	b) 財政・金融 c) 公共経済 g) その他
メンバー	◎宮津 克幸、大庭 光平、川口 洋平、木村 祐介、栗栖 理沙 永吉 謙一、平田 絵美子、前田 彩花、前原 英里子 増田 有作、
研究計画内容	<p>今後の日本の将来を左右し、多くの国民が政治に参加することができる最も簡単な手段である選挙。近年の長期不況や失業率の増加などを受け、政治に対しての国民の関心も高まってきました。去年の衆議院選挙は、マスコミなどによって政権交代の是非が問われ、一層注目され投票率も前回の衆議院選挙に比べると上がりました。しかし、まだまだ日本の投票率は高いものとは言えない。せっかく与えられた選挙権を使わないのはもったいない。では、どうすれば選挙に参加する人が増えるのだろうか？つまり、投票率を上げることができるのだろうか？</p> <p>この発表では、現在の日本の選挙に関するデータを用いて世代間の選挙に対する意識格差を調べるとともに、海外諸国の投票率との比較などを行い、投票率が高い国の選挙制度の仕組みを調べた。</p> <p>結果、私たちは投票手段を今より簡素化すること。選挙に行くことのメリットを増やすこと。なおかつ、選挙のクオリティを下げないようにすること。以上の3つの条件を満たした政策を打ち出せば間違いなく今よりも投票率を上げることが可能だと考えました。具体的な政策案は当日発表いたしますので、我々の発表をリアルタイムで聞きに来てください。</p> <p>選挙権を得たばかりの私たちだからこそ選挙権を大切にしたい、みなさんにもっと選挙のことを知ってもらい選挙に参加していただきたいと考えています。1票くらい関係ないと思わずに是非選挙に行ってください。そして、選挙に行く手始めにAKBふおーていーせんきょの発表を聞いてみてください。</p>